

基本情報



【年 齢】
37歳
【出身地】
福島県磐梯町
【転出元】
東京都中野区
【前 職】
輸送機器ディーラーの営業
(という名の何でも屋)
【活動時期】
R5.9～

協力隊に応募したきっかけ

直接のきっかけは面白い仕事があったからです。東京で求職活動をしていた際に協力隊の求人を目にし、「やはり福島に戻って地域のためになる仕事をしたい」「子供の頃にサケ漁を目にした木戸川・楡葉の自然に囲まれて生活したい」仕事の面白さと同時に、そんな望郷の思いが芽生えたのも応募したきっかけです。

今後の抱負・任期後の目標

楡葉町特定地域づくり事業協同組合の組織としての体制を強化したいと思っています。属人化しすぎている業務を標準化して、派遣職員が行える事務局業務を増やしたり、町内の多くの企業様に組合の制度を知っていただく活動を通して、楡葉町の人材課題解決に寄与したいです。任期後は、事務局の正職員として着任し、組合が楡葉町にとって必要な人材のハブとして機能することを目指していきます。

活動内容

●楡葉町特定地域づくり事業協同組の運営・採用活動

地域での人材シェアリングを目的として発足した同組合の事務局として、関係機関の認可を取得する業務から活動をスタートさせました。今では、日常の経理・労務業務から派遣職員・組合員の募集まで広く担当しており、採用活動を通じて4名の職員に、楡葉に移住やUターンをしてもらうことができました。また、職員の派遣先を開拓すべく、多くの企業様に人事に関する課題を聞いて回る活動をしています。

●お試し住宅ご利用の方と企業とのマッチング

楡葉町のお試し住宅を利用される方の滞在目的は様々ですが、移住のために仕事を探されている方も多くいらっしゃいます。日頃から多くの企業様に人事に関する課題を聞いている経験と、先に移住した者としての経験の2つの視点からアドバイスさせていただいています。楡葉町特定地域づくり事業協同組合の職員も含めると、これまで10名以上の方と企業様をマッチングし、移住につなげることができました。

●地域の子供たちを喜ばせる活動

楡葉町には高校がありません。私自身、娘を連れて移住しましたが、子供たちが成長するにつれ活動の拠点は町外や県外に移っていくことが容易に想像できます。そこで、期間限定ですが「ウォータースライダーを滑りたい」「ディズニープリンセスになりたい」等こどもたちの想いを楡葉で叶える活動を毎年行ってきました。仮にこどもたちが県外に進学しても、楡葉を思い出して戻ってくるきっかけになればいいなと思っています。



連絡先

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

https://note.com/sidestory_inc